山都町立潤徳小学校　学校だより

潤徳小伝説～永遠に～

潤徳小HP　令和５年８月８日（火）　第２０号
２次元ｺｰﾄﾞ ←カラーで見られます！　校　長　池部　聖吾智（みわとも）

◇夏休み前半子どもたちの頑張り

◇八朔祭り練習

夏休み前半は普段通りの登校後、夏休みの宿題、運動会の準備と練習。その後、八朔祭りの練習に取り組みました。短期間で上達しています。

◇　さん全日本卓球大会出場

グリーンアリーナ神戸　７／２８

予選リーグ惜敗（１勝１敗）でしたが、そばで見守ったお父さんは「今までの中で一番いい試合だった」と語りました。６月の九州大会ではベスト１６進出。今回の経験でまた一回り成長したはずです。

◇「矢部地区青少年健全育成推進大会」で　さんの作文が金賞に選ばれ、本人が朗読　７／２４

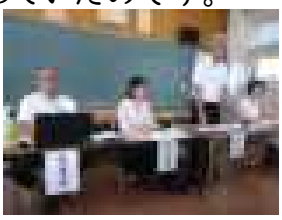
家族・担任・私が見守る中、本人の堂々とした発表も良かったのですが、他の受賞者が発表しているときに、笑顔でうなずきながら聴いている姿にジーンときました！

２つの県大会で「潤徳小学校」をシッカリＰＲしました！

～県小中学校生徒指導研究発表大会（8.2嘉島町）　県小学校長会夏期研究大会（8.4熊本市）～

左の写真は、県生徒指導研究発表大会で本校生徒指導主事の立山Tが本校の「世のため・人のため」活動や、「褒め言葉のシャワー」等の取組について述べているシーンです。同大会は、今年度上益城地区が担当となり、小学校部会が発表となっていたのです。

一方、右の写真は県小学校長会夏期大会で、私が本校の取組について提案・発表した後に、助言者である　小・　校長先生から講評を受けているシーンです。両大会のいずれも、本校の子どもたち・先生方の活躍を発信する良い機会でした。「誇れる学校」の潤徳小学校です！



潤徳抄Ⅱ

夏休み前半二週間は、本当に忙しかった。気持ちに余裕がなく校長室や自宅の書斎は片付かず散らかり放題。ＨＰ更新作業はストップという体たらくだった▼ただ、この二週間は自身を成長させてくれた。短い期間に大会運営や自身の実践発表等数々の貴重な経験ができたのだ▼さらに、この期間には大学の先生などアカデミックな話もたくさん聞けた。つまり、インプットもアウトプットも充実した期間とも言える▼また、今回は人前で話す機会も多かったので、自身の「強み」と「弱み」を改めて知ることができた▼私の「弱み」は、時間配分を考えて話す力が足りないこと、急な質問に速やかに対応できないアドリブの弱さである▼ぶっちゃけ、私は話がヘタである。しかし、そんな私にも「強み」があった。私の話は、聴いていて「引き込まれる」と言っていただいたのだ。確かに「思い」をシッカリ込めて話してはいる！